

PCSJ 2020 & IMPS 2020 Call for Papers

Online開催

11月16日(月) - 11月18日(水)

第35回 画像符号化シンポジウム & 第25回 映像メディア処理シンポジウム 論文募集

画像符号化シンポジウム(PCSJ)と映像メディア処理シンポジウム(IMPS)は、それぞれ35回と25回を迎えます。本年も、霊峰富士山を間近にいただく温泉や高原のさわやかな空気を味わえる御殿場高原ホテルでの開催を予定しておりましたが、コロナ禍中の開催は困難と判断し初めてのオンライン開催となります。オンライン環境でもさらに魅力的な招待講演を予定しました。シンポジウムでの発表を中心に、電子情報通信学会論文誌の特集号も計画しておりますので、是非ご投稿、ご参加頂きたいとご案内申し上げます。

画像符号化シンポジウム

符号化基礎、標準方式関連技術、動き推定/動き補償、予測/直交変換/フィルタ、量子化/エントロピー符号化、領域分割/特徴抽出、3D画像符号化、符号化制御/符号量制御、伝送路(ネット・モバイル等)対応/実装技術、画質評価、その他(新しい符号化等)

映像メディア処理シンポジウム

映像処理基礎、色彩/分光/色空間、画像認識/解析、画像復元/超解像/高精細(4K/8K)画像、3D画像技術/処理、撮像処理/表示処理、CG/映像生成、HCI/拡張現実/人工現実、電子透かし/情報付加、映像処理応用/実装技術、その他(DB、センサ、ITS等)

→ 一般講演はすべてポスターセッションとなります。

招待講演

- ◎ 変換符号化から深層学習まで
(早稲田大学 甲藤二郎 先生)
- ◎ 劣化画像と畳込みニューラルネットワーク
— 信号処理的な観点から —
(関西大学 棟安実治 先生)
- ◎ MPEGにおけるポイントクラウド圧縮の国際標準化動向
(ソニー株式会社 中神央二 様)
- ◎ 360度カメラに纏わる技術と産業応用
(株式会社インフォモーフ 代表 庄原誠 様)

参加費

発表者(一般):	¥15,000
発表者(学生):	¥10,000
聴講者(予稿集代※):	¥5,000
※予稿集ダウンロード権(¥5,000)を購入すると無償で聴講参加できます。	

締切

講演申込	9月 4日(金)
原稿提出	10月16日(金)
概要提出	11月 3日(祝)

実行運営組織

問合先: PCSJ/IMPS事務局

Website: PCSJ&IMPS: <http://www.pcsj-imps.org/> E-mail: ie-pcsjimps-secretariat@mail.ieice.org

主催 電子情報通信学会 画像工学研究専門委員会

共催 電子情報通信学会 信号処理研究専門委員会
映像情報メディア学会 メディア工学研究委員会

情報処理学会オーディオビジュアル複合情報処理研究会

協賛 画像電子学会



PCSJ-IMPS

